

室内楽の夕べ

Soirée en musique de chambre

Schumann, Boulez, Dohnányi, Dvořák, ソロからカルテットまで



2015年8月21日(金) 19:00開演 (18:30開場)

代官山ENAスタジオ (渋谷区恵比寿西2-17-12)

入場料/2,000円 (全席自由・40席/予約制)

ご予約・お問い合わせ (※満席になり次第、予約受付を終了いたします。お早めにお申し込みください)

TEL: 070-5596-2430 (※当日のみ・田仲) E-mail: kht.concert@gmail.com (東条)

Cello:

島根朋史

Piano:

栗山沙桜里

Violin:

松下路子

Viola:

東条慧



Piano:
栗山沙桜里

5歳より並瀬早智子氏にピアノの手ほどきを受ける。ショパン国際ピアノコンクール in ASIAなど受賞歴多数。2004年には福岡室内合奏団と共演。2006年に桐朋女子高等学校音楽科に進み、卒業演奏会に出演。桐朋学園大学を経て2011年よりパリ国立高等音楽院に留学し、現在修士課程に在籍中。審査員満場一致の高評価を受け、2015年9月より同音楽院室内楽科修士課程に在籍予定。東京新人音楽コンクール招待演奏会、Musée from TOHOなど多数の演奏会に出演。これまでに中村順子、有賀和子、Jacques Rouvier、Hortense Cartier-Bresson各氏に師事。現在ピアノをClaire Désert氏に、室内楽をMichael Hentz氏に師事。

Violin:
松下路子

東京芸術大学附属音楽高等学校を経て、同大学卒業。在学中よりパリ国立高等音楽院に留学し、2015年6月修士課程を首席で卒業。9月より同音楽院室内楽科に在籍。2013年フランス国家演奏家資格を取得。2013-14年度パリ管弦楽団アカデミーオーディションに合格し、ディプロムを取得。アカデミー内にてオルタンス・カルティエ・ブレスソン(パリ国立高等音楽院ピアノ科教授)とパリのサル・ブレイエルにて室内楽を共演。好評を得ず。アートヴィレッジ大崎にてリサイタル、横浜そごう美術館サロンコンサート、ニュー・アーティスツシリーズジョイントリサイタル(代々木上原ムジカーザ)など各種コンサートに出演。東日本大震災のためのチャリティーコンサート(パリユネスコ本部にて)オーケストラに参加。また、子供たちのための演奏会活動を通じて社会活動へ積極的に参加している。フランス、イタリア、韓国など海外の音楽祭、また、カナダでは奨学金を受けてOrford Music Academyに参加。これまでに、山内祐子、奥村智洋、千葉純子、若林暢、原田幸一郎、諺原朝子の各氏に師事。現在パリ国立高等音楽院にてミカエル・エンツ、コンスタンチン・ボグダノフの各氏に師事している。東京、パリを拠点に各種音楽活動を展開。

Viola:
東条慧

山梨県甲府市出身。3歳からヴァイオリンを始め、その後のアンサンブルやオーケストラでの経験から興味を持ち、12歳でヴァイオリンを弾き始める。「真澄」とスーパーキッズオーケストラ、NHK交響楽団第一コンサートマスター・篠崎史紀氏が芸術監督を務める「東京ジュニアオーケストラソサエティ」に在籍。成長後もその夢は変わらず、フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団やパリ管弦楽団アカデミー生に選出される。2009-2011年度、ヤマハ音楽支援制度奨励生。

ソリストとしても、ボツァニス(2011年 フランス)で行われた「若いヴァイオリストのためのコンクール」第一位、第31回ライオン・オーティス国際ヴァイオリンコンクール(2013年 イギリス)第二位、Boosey&Hawkes賞(委嘱作品最優秀賞)、第14回ウィリアム・プリムローズ国際ヴァイオリンコンクール(2014年 アメリカ) Honorable mention、Best Bach Performanceの特賞を受賞。2015年には第30回東京国際ヴァイオリンコンクール第二位、第53回クラフツ・ペーヴエ国際ヴァイオリンコンクール第二位に入賞。東京国際ヴァイオリンコンクールにおいては、聴衆賞、シヤコフ賞最優秀演奏におけるパヴァー賞、西人作曲家の作品における優秀な演奏に贈られるヤントラー・芸術財団賞を受賞。その後、入賞記念コンサート(東京)並びに入賞記念ガラ・コンサートにて入賞。倉敷、名古屋で演奏を行う。これまでに小野田正氏、渡辺氏2010年にパリ13区立音楽院にてMarie-Christine Witek氏に師事。翌年、審査員満場一致でパリ国立高等音楽院(CNSMDP) Jean Salouin氏のクラスに入塾し、現在修士課程に在籍中。2013年には交換留学生として、クリーヴランド音楽院(アメリカ)でJeffrey Irvine氏に師事する。

また室内楽にも積極的に取り組んでおり、アンヴァリッド(パリ)で行われるCNSMの教授と生徒による室内楽のコンサートシリーズ「Quintes et plus」、2014年「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」熱狂の日、音楽祭2014)に、アンサンブルグループ「フォル・ジュルネ・カメラータ」として新橋・原宿・東京公演に出演し、その後もフランス国内のナント、ラ・ボーム、マルセイユ、トゥール各地で活動中。「小澤征爾スイス国際室内楽アカデミー」では、ジュネーヴ(ヴィクトリアホール)やパリ(サンゼリイ劇場)で演奏会を行う。2016年には、ヴァイオラスペース(東京)、ラヴィニアフェスティバル(アメリカ)などへの参加も予定されている。

Cello:
島根朋史

1989年、東京生まれ。附属高校及び東京芸術大学を卒業。現在、同大学院を休学し、パリ7区エリック・サティ音楽院古楽科に在学。チェロ(モダン)をピエリユ・X.ガニユバン、河野文昭、上森祥平、寺田義彦の各氏に、バロックチェロをA.ビルスマ、E.バルサ、鈴木秀美の各氏に師事。芸大内にて同声会賞を受賞。その他、関西音楽コンクール優秀賞・審査員賞、江戸川区新人演奏会オーディション グランプリ等、受賞歴多数。芸大では音楽堂・モーニング・コンサート(ドヴォルザークのチェロ協奏曲ソリストとして)、フランスではLa ferme du Bonheur, Concert à la Chapelle Jésus enfant, Concert à l'Oratoire du Louvreなどにソリスト・通奏低音奏者として出演。モダン・古楽の両方を弾き分けられる両刀奏者、編曲家として活動中。音楽アンサンブル(TGS)、古楽オーケストラ(La Musica Collana)メンバー、日本音楽指導者協会 正会員。